



「地域でくらす」とは

～2025年問題にあらためて向き合う～

令和7年 **2月21日** (金) 9:30～16:20 (予定)
滋賀県立長寿社会福祉センター (滋賀県草津市笠山7丁目8-138)

学会シンポジウム (えにしフォーラム) (13:40～16:00)

基調講演

勝部 麗子 (かつべ れいこ) さん

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会 事務局長 コミュニティソーシャルワーカー

2004年度より始まった、大阪府コミュニティソーシャルワーカー (CSW) 設立事業の一期生となる。2014年4月から放映のNHKドラマ10「サイレントブア」のモデルとなり、同ドラマの監修を務めた。7月には「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演。2016年厚生労働省地域力検討委員、2017年より厚生労働省生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員として参加。2024年から厚生労働省地域共生社会検討会議委員として参加。



トークセッション

勝部 麗子 (かつべ れいこ) さん
山田 容 (やまだ よう) さん

龍谷大学社会学部現代福祉学科 教授

進行 谷口 郁美 (たにくち いくみ)
社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 副会長

学会分科会 (自由研究発表・実践報告) (9:30～12:40)

滋賀県社会福祉学会は、年に1回“滋賀の福祉人”が日頃の実践を通じた研究や成果を発表し、学び合う場です。全国で滋賀県にしかない、現場の福祉人による学会で、枠や分野をこえて社会福祉についての共有と相互研鑽を図ります。

現場における皆さまの研究実践の成果をより多くの方に知っていただき、滋賀の社会福祉をともに作り上げていきましょう！

<発表種別>

- ①高齢者福祉 ②障害児・者福祉 ③子ども・若者、児童福祉
- ④地域福祉、ボランティア・市民活動 ⑤困窮者支援
- ⑥権利擁護支援 ⑦包括ケア (重層的・横断的・多職種連携)
- ⑧災害支援

申込み・問合せ先

【参加費】 一般参加者・発表参加者 **1,000円 ※当日現金**
 大学・短大・専門学校等学生 無料
 高校生以下 無料
 ※参加費 (資料代)

【申 込】 チラシの二次元コードまたは、裏面の申込書をメール・FAXにてお送りください。



手話通訳・要約筆記等をご希望の場合はお申込み時にその旨をご記入ください。学会シンポジウムにおいては、手話通訳・要約筆記を配置予定です。

申込締切

令和7年
2月13日
(木)

定員
300名

滋賀県社会福祉学会事務局
(社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会)

滋賀県社会福祉学会第 43 回大会 参加申込書(申込期限 2/13)

申込日【令和 年 月 日】

参加方法 (〇で囲んでください)	①全体参加	② 分科会(午前)のみ参加	③ シンポジウム(午後)のみ参加
所属・学校名			
E-Mail			
電話番号		FAX番号	

ふりがな 参加者氏名	役職名・学年	手話通訳 希望の有無	備考 (配慮の必要なこと等)
(記入例)しゃきょう しがこ 社協 しが子	生活支援員	有・ <input type="checkbox"/>	
		有・無	
		有・無	
		有・無	
		有・無	
		有・無	

* 所属単位でお申込みください。申込用紙が不足する場合は、コピーしてお使いください。

* 本書に記載された個人情報は滋賀県社会福祉学会運営の目的のみに使用します。

* お申込みは、下記申込フォーム(2次元コード)よりお申し込みいただくか、滋賀県社協のホームページ (<http://www.shigashakyo.jp/>) から申込書をダウンロードいただき、下記申込先にご送付ください。

【申込先】

E-Mail shiga-gakkai@shigashakyo.jp / FAX 077-567-5160

※申込フォームからのお申込みはおひとり様ずつとなります→

【問合せ先】

滋賀県社会福祉学会事務局 (社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会)

〒525-0072 草津市笠山 7-8-138 県立長寿社会福祉センター内

